

YELL

第62号

那須教育事務所
ふれあい学習課
〒324-0056
栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177(代)

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ



実りの秋です

朝夕は随分と涼しくなり、秋の到来を感じます。皆様方におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。「食欲の秋」「読書の秋」「運動の秋」「芸術の秋」…。色々な秋がありますが、この「〇〇の秋」については、過ごしやすい季節という以外にもそれぞれ由来があるそうです(例えば「読書の秋」は、中国の漢詩の一節『燈火稍可親』をもとにした「灯火親しむべし」という言葉が日本に伝わり広まったのがきっかけと言われています)。皆様にとって実りの秋となりますよう、ふれあい学習情報誌「エール」をお届けします。

地域連携教員・社会教育主事有資格者として、「地域連携に関するトレンドワード」を理解していると、自分の業務に役立つだけでなく、校内研修等の充実にもつながります。

今号では、クイズを通して地域連携に関する理解を深めていきます。さっそくチャレンジしてみましょう!!



地域連携クイズに挑戦!!



Q: 〇〇の中には、共通の言葉が入ります。()には、下記の①～④の番号が入ります。

- ① 〇〇学校協働活動 ()
- ② 学校を核とした〇〇づくり ()
- ③ 〇〇とともにある学校 ()
- ④ 〇〇連携教員(答申では「〇〇連携担当教員」) ()

- ① 学校と地域の連携協働を推進するため、学校内において地域連携を担う教職員のこと。
(ヒント: 今これを読んでいる中にその先生がいるかも)
- ② 子供たちに地域への愛着や誇りを育み、地域の将来を担う人材を育成するとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図ること。
(ヒント: 人づくり・つながりづくり・地域づくりが大切)
- ③ 「開かれた学校」から一歩踏み出し、目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と一体となって子供たちを育むこと。
(ヒント: まさにコミュニティ・スクールのこと)
- ④ 地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていく活動のこと。
(ヒント: ポイントは「協働」。多くの学校が取りくんでいます。)



参考: 新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた
学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について(答申) H27.12

【①-①・②-②・③-③・④-④】

☆☆☆ 那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修のお知らせ ☆☆☆

日時: 令和2年11月19日(木) 14:00~
会場: 那須地区広域研修センター
講師: 栃木県立足利工業高等学校 教頭
文部科学省国立教育政策研究所フェロー 井上 昌幸 氏

紹介します! 指導主事



とちぎ海浜自然の家 五味 嘉 指導主事

4月から赴任した五味です。臨海自然教室等で、大変お世話になっております。私は企画班の担当になり、月に1回程度、この施設でしかできない体験をメインとした活動を計画しています。メロン狩りは地域の農家さんと、地引き網体験は地元の漁師さんと連携して実施しています。とても貴重な経験をさせていただいています。この他にも様々な楽しいイベントを計画していますので、ぜひHPをご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。